

# 県民の友

# 7

No.971

令和元年[2019]

月号

## 候補地 和歌山マリーナシティ (優位性)

- 関西国際空港に近接
  - ・関西国際空港から最寄り1.1キロで車約30分
  - ・関西国際空港からの高速道の乗り入れや、和歌山線に寄港するクルーズ船からのシャトルバスなど、IRが可
- 京阪神に近接
  - ・周辺に多くのインターチェンジがあり、1R専用線も敷設済み。県内の観光地のみならず、大阪まで約60分、京都・神戸まで約90分以内と通勤圏に属する
- すぐに着工が可能
  - ・1994年に竣工した大工島で、全国初の埋立地であるためすぐに着工が可能（地盤に早期の投資回収）
  - ・1R専用線は20.5ha、埋立地は約40ha、シンガポールのマリーナベイ・サンズ

IR誘致の取組について説明する職員 (御坊市)

県政最前線

# 和歌山の可能性 IR誘致で拡がる



アイアール

ゆうち

ひろ

# IR誘致で拡がる 和歌山の可能性

わかやま

かのうせい

和歌山県はマリンスポーツやマリンスキーが満喫できるほか、高野山や熊野古道、温泉、美しい海岸線といった魅力ある観光資源が豊富にあるという強みを生かし、IR(統合型リゾート)の誘致をめざしています。

問 県庁IR推進室 ☎073-441-2334

## IR(統合型リゾート)の誘致



### IR(統合型リゾート)とは

IR(統合型リゾート)は、単なるカジノホテルではなく、会議場や展示施設、ホテルに加え商業施設や劇場などが一体的に整備される民設民営の複合的な観光集客施設です。昨年7月に施行されたIR整備について定めた法律では、「適切な国の監視及び管理の下で運営される健全なカジノ事業の収益を活用して地域の創意工夫及び民間の活力を生かした特定複合観光施設区域の整備を推進することにより、国際競争力の高い魅力ある滞在型観光を実現する」とされています。

### 候補地

#### 「和歌山マリナーシティ」

県では、当初、IRの候補地として「和歌山マリナーシティ」「コスモパーク加太」「旧南紀白浜空港跡地」の3カ所を事業者に示しましたが、投資意向のある全ての事業者の関心が和歌山マリナーシティに集中したため、候補地と決定しました。

事業者からは、「関西国際空港から近い」「京阪神へのアクセスが良い」「造成済で、すぐに着工が可能」「マリンスポーツ・マリンスキーの聖地である」ことが高く評価されています。



### なぜ、IRが必要なのか

1970年代まで、和歌山県の県内総生産は全国順位の中位を推移していましたが、日本の産業構造が大きく変化する中、和歌山県では大きな転換がなされず、その順位を下げてきました。

こうしたことから、さまざまな分野の企業誘致や県内産業の振興に取り組んできた結果、県内総生産は持ち直しつつありますが、今後、和歌山県がさらに発展していくためには、これまでの取組に加えて新たな試みが必要です。

世界の潮流としてツーリズムが注目されるなか、IRは滞在型観光の核として本県の観光振興に貢献します。また、その投資額は非常に大きく、多くの職種で雇用の増加が見込まれ、経済活性化の起爆剤となります。

さらに、新たな雇用により定住者が生まれるため、IR誘致は人口減少対策としても大いに期待されることです。

### IRによる経済効果

県では、大阪にIRができることを想定の上、経済効果を算出しました。

投資額は、下の表のとおり、建設投資額が約2,800億円に上るなど大きな効果が期待できます。

一方、この投資額を上回る投資意向を示す事業者もいることから、事業は十分成り立ちうると考えています。

IR来場者数 (県観光客総数※H27年度)	約400万人/年 (約3,340万人)
建設投資額	約2,800億円
経済波及効果(運営等) (県内総生産額※H27年度)	約3,000億円/年 (約3.53兆円)
雇用創出効果(運営等)	約2万人

#### 経済波及効果の一例

- 農林水産業 約18億円 (約400人・0.9%増)
- 飲食サービス 約246億円 (約5,600人・21.5%増)
- 商業 約126億円 (約2,900人・3.5%増)
- 宿泊業 約360億円 (約3,100人・42.5%増)
- 鉄道・バス・タクシー・運輸・旅行業等 約94億円 (約450人・2.3%増)
- 不動産 約116億円 (約200人・3.6%増)
- 金融・保険 約62億円 (約320人・3.0%増)
- 警備・清掃等 約34億円 (約460人・3.5%増)
- 機械修理等 約35億円 (約160人・4.6%増)
- 廃棄物処理 約27億円 (約340人・10.6%増)





# 関西圏に2カ所のIR誘致は可能なのか

日本で認定されるIRは「当面3カ所以内」とされています。大阪でも「大阪・関西万博」の開催決定を追い風にIR誘致を強力に進めており、関西に二つは認定されないという心配の声も聞かれます。しかし、法律には「地域バランスを考慮する」との項目はなく、また、国が主催する法律の説明会でも地域バランスは考慮しないとの考え方が示されています。また、事業者からは「近くに複数あった方が相乗効果があつて良い」との意見があり、実際、国がIR導入に向けてお手本の一つとしたシンガポールでは、車で約30分の距離に二つのIRが運営されています。



2010年に2つのIRが開業したシンガポールでの効果<sup>(※1)</sup>

	2009年	2010年 2つのIRが開業		2014年	対2009年比
外国人旅行者数	968万人			1,510万人	156%
外国人旅行消費額	1.00兆円			1.86兆円	186%
外国人旅行消費額(エンターテインメント費用)	158億円			4,586億円	2,897%
国際会議開催件数	689件			850件	123%

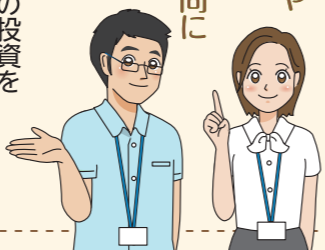
(※1) 特定複合観光施設区域整備推進本部事務局資料より和歌山県作成

(※2) 本写真の著作権はゲンティン・シンガポール・リミテッドに帰属します

## IR誘致に関するQ&A

### Q&A

おはなし講座や説明会などで寄せられた質問にお答えします。



**Q** 和歌山県への投資を考えている事業者はいるの？

**A** 昨年、県では投資意向調査を実施し、33社から提案をいただいています(内7社は海外のIR事業者)。また、本年2月に民間企業が主催した「和歌山統合型リゾート(IR)ビジネス構築セミナー」には、本県に関心のある4社のIR事業者が協賛しており、その内の1社は和歌山市に事務所を設置しています。

**Q** IR建設・運営の費用は誰が出すの？

**A** IRは民設民営の施設となるため、費用はすべて民間事業者の負担となり、国や県が負担することはありません。

**Q** IRに人が集中することになれば、IR区域以外が衰退しないか？

**A** IRには来訪者を施設外の観光地等に送り出す施設・機能を備えることが法律で定められています。また、県としては、県内企業や商店などに経済効果をもたらす仕組みの構築をIR事業者とともに進め、県全体を活性化させていきます。

**Q** IRができると、周辺の交通渋滞がひどくなるのでは？

**A** 県がIR事業者を選定した後、事業者とともに、周辺の交通状況が今より悪化するこたがないよう、必要な対策を行います。

**Q** IRができた場合の治安への影響は？

**A** 法律には暴力団員の入場禁止やマネーロンダリング(資金洗浄)対策などの治安の悪化を防ぐための手立が定められています。シンガポールの事例では、IR開業前後を比較して治安が悪化したということはなく、安全な観光地となっています。

# IRによる課題と対策

県では、カジノ施設ができることによって県民の皆さんが不幸になることがないよう、法律による規制に加え、県独自の対策を事業者と一緒に進めていきます。また、パチンコや競輪なども含めて依存症対策に取り組んでいきます。このような取組や周辺の渋滞対策なども含め、シンポジウムや説明会などを通じて、丁寧な説明を重ねていきます。

## ギャンブル依存症対策

国の法律による規制内容	
入場回数の上限、入場料の徴収	7日間で3回 28日間で10回、6,000円/日
支払方法の規制	現金のみ使用可(クレジットカードの使用不可)
ATMの設置制限	カジノ施設内設置不可
入場規制	本人または家族の申告により入場を制限

県と事業者が協力して行う運用	
使い過ぎ防止	利用額の上限を設定
問題ギャンブラーへの対応	依存症対策専門員を配置し、声かけや退場を促す
ドレスコード	適切でない服装での入場を規制
予防教育	小中学校・高等学校で「依存症のリスク」を教育

## 「出張！県政おはなし講座」・説明会

職員がお伺いし、IRに関する県の考え方や取組、IRの効果、リスクへの対策などについて、県民の皆さんに分かりやすく説明します。



## interview インタビュー

和歌山商工会議所 会頭 片山博臣さん

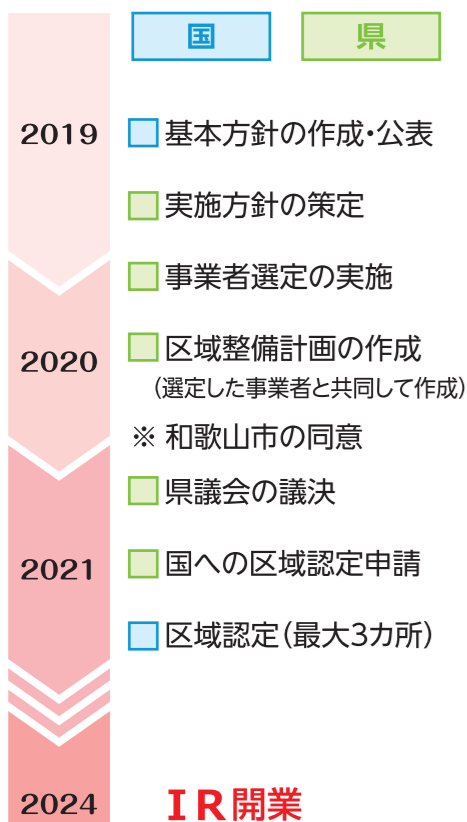


和歌山商工会議所では、IRは和歌山の活性化に確実に貢献できると期待して、IR誘致推進委員会を立ち上げて誘致を推進しております。IRの誘致にあたっては、IR施設内の企業だけではなく、県内の企業や商店、観光地など県内全体に恩恵をもたらすことができるかが重要です。和歌山商工会議所としては、IRを起点として多くの観光客に県内各地を訪問していただき、県全体が活性化するという仕組みを検討しながら、官民一体となってその実現に向けて取り組んでまいります。

## 開業までの流れ

国が示す基本方針を受けて、県で策定する実施方針に基づき、事業者の公募・選定を行います。その後、県と事業者が共同で区域整備計画を作成し、国に申請します。県では2021年に認定されることを想定しており、認定されれば、2024年には日本で最初のIRを開業できると考えています。

## 想定スケジュール





県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)  
〒640-8585 ○○○課あて  
(県庁の住所記入不要)

和歌山県のWEBサイトは  
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	☎0735-62-0755
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場  
 対…対象・資格 定…定員 費…費用  
 申…申込・応募方法 問…問合せ  
 ☐…Eメール  
 QRコード…県ウェブサイトへリンク  
 🔍…ウェブサイトを検索  
 \*は県庁の敷地内にはありません

## 夏休みにチャレンジしてみよう!

### 子供サポートレッスン

少人数での鉄棒・マット運動など  
 時:7月22日(月)~24日(水)・29日(月)~31日(水)、8月1日(木)・2日(金)・5日(月)・8日(木)・9日(金)  
 場:和歌山ビッグウエーブ(和歌山市)  
 申・問:県スポーツ振興財団  
 ☎073-433-0035  
 和歌山県スポーツ振興財団 🔍  
 ※詳しくは要問合せ

### 夏の工作教室(モビール作り)

時:8月2日(金)①10:00~(モビール)②14:00~(ヒンメリのモビール)  
 場:県立橋本体育館(橋本市)  
 対:小学生(小学3年生以下は保護者同伴)  
 定・費:各20人(先着順) 300円  
 申・問:電話、来所で会場  
 橋本市北馬場455  
 ☎0736-32-9660  
 和歌山県立橋本体育館 🔍

### 川の生き物を調べよう

水生生物の調査用具、冊子を配布します。県内の川を調べ、結果を知らせてください。  
 定:450人(先着順)  
 申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、メールアドレス、参加人数を9月20日までに県庁環境生活総務課  
 FAX073-433-3590  
 ☐ e0317001@pref.wakayama.lg.jp

### 夏休み食の安全親子教室

食品工場へ行ってみよう!  
 時:8月8日(木) 13:30~15:00  
 場:ハグルマ(株)(紀の川市)  
 対:小学3~6年生と保護者  
 定:15組30人(先着順)  
 申・問:郵送、FAX、Eメールで住所、児童氏名(学年)、保護者氏名、電話番号を7月24日までに県庁食品・生活衛生課  
 FAX073-432-1952  
 ☐ e0316001@pref.wakayama.lg.jp

### 心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスター

障害のある人となない人の心のふれあい体験を描いた作品を募集  
 【作文の部】  
 対:小学生(特別支援学校含む)以上  
 規格:400字詰め原稿用紙で小・中学生は2~4枚、高校生・一般は4~6枚程度  
 【ポスターの部】  
 対:小・中学生(特別支援学校含む)  
 規格:B3判・四つ切り画用紙縦長、標語その他の文字は入れないものとする  
 申・問:郵送、持参で所定の用紙(申込先、WEBサイトで配布)と作品を9月6日までに県庁障害福祉課

### 夏休み!楽しく学ぶ消費者教室

防災について、いろいろな体験を通して楽しく学ぶ  
 時:7月30日(火)①10:00~11:30②13:30~15:00  
 場:和歌山市消防局 防災学習センター  
 対:①小学1~3年生②小学4~6年生(①②とも保護者同伴)  
 定:各18人(先着順)  
 申・問:郵送、電話、FAXで住所、児童氏名(学年)、保護者氏名、電話番号を7月23日までに県消費生活センター  
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8階  
 ☎073-433-1551 FAX073-433-3904  
 和歌山県消費生活センター 🔍

### 男女でつくる元気な和歌山ポスター

対:県内在住・在学の小・中・高校生(特別支援学校含む)  
 規格:四つ切り画用紙  
 ※「参画で いきいき男女の 新時代」  
 「DVにレッドカードの社会を」  
 「着たい服 何色でも いいんだよ」  
 など標語を必ず記載  
 申・問:郵送、持参で応募票(申込先、WEBサイトで配布)を作品裏面に貼付し9月15日までに県男女共同参画センター  
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛9階  
 ☎073-435-5245

### 「社会を明るくする運動」作文

テーマ:犯罪・非行のない地域づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたこと、感じたこと  
 対:県内在学の小・中学生(特別支援学校含む)  
 規格:400字詰め原稿用紙3~5枚程度  
 申:郵送で9月6日までに各地区の推進委員会事務局  
 問:「社会を明るくする運動」県推進委員会事務局(和歌山保護観察所内)  
 ☎073-436-2501

### 手づくり紙芝居コンクール

テーマ:ふるさと和歌山再発見!  
 対:県内在住・在勤・在学の方(制作を職業とする方は除く)  
 申・問:郵送、持参で作品、応募票(申込先、公立図書館、公民館などで配布)、400字以内のあらすじを7月20日~9月10日に県立図書館  
 〒641-0051和歌山市西高松1-7-38  
 ☎073-436-9520  
 和歌山県立図書館 🔍



### 人権の詩2019

人権をテーマにした詩 ※要題名。1人何点でも可  
 対:県内在住・在勤・在学の方  
 申・問:郵送、FAX、Eメールで作品と住所、氏名(ふりがな)、年齢、勤務先または学校名(学年)、電話番号を9月5日までに県人権啓発センター  
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛2階  
 ☎073-435-5420 FAX073-435-5421  
 ☐ kokoronouta@w-jinken.jp  
 和歌山県人権啓発センター 🔍

### 夏休み子供科学教室

いろいろな実験を通して、地球環境や保健衛生を楽しく学ぶ  
 テーマ:①見てみよう!体に良い菌・悪い菌②温泉分析を体験してみよう  
 時:8月6日(火)①10:30~12:00②13:30~15:00  
 場:県環境衛生研究センター(和歌山市)  
 対・定:小学5・6年生 各10人(抽選)  
 申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)を7月23日までに会場  
 〒640-8272和歌山市砂山南3-3-45  
 ☎073-423-9570 FAX073-423-8798  
 ☐ e0318011@pref.wakayama.lg.jp

### じんけんスポーツ塾

スポーツを通じて人権感覚を身につける  
 時:8月3日(土) 13:00~15:00  
 場:和歌山ビッグウエーブ(和歌山市)  
 対:県内在住・在学の小学生(保護者同伴) ※保護者は見学  
 定:20人(先着順)  
 申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、児童氏名(学年)、保護者氏名、電話番号などを県人権啓発センター  
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛2階  
 ☎073-435-5420 FAX073-435-5421  
 ☐ sports@w-jinken.jp  
 和歌山県人権啓発センター 🔍  
 ※詳しくは要問合せ

### 夏休み!金銭教育バス教室

時:8月2日(金) ※和歌山ビッグ愛(和歌山市)7:50集合  
 場:日本銀行大阪支店など(大阪市)  
 対・定:小学4~6年生と保護者(過去参加児童除く) 20組40人(抽選)  
 申・問:往復ハガキで住所、児童・保護者の氏名(ふりがな)、学年、電話番号を7月12日までに県金融広報委員会  
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛8階  
 ☎073-426-0298  
 和歌山県金融広報委員会 🔍

### ほっとする笑顔つながる

#### こころの絵

見る人の心をあたためる絵を募集  
 対:県内在住・在勤・在学の方  
 規格:ハガキ~四つ切り画用紙  
 ※自作で未発表の作品1人1点  
 申・問:郵送、持参で作品裏面に住所、氏名、電話番号、年齢(学年)、学校名(勤務先)を記入した用紙を貼付し、8月1日~9月13日に県精神保健福祉協会  
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛2階  
 ☎073-435-5194



ろうどうせいさくか し  
**労働政策課からのお知らせ**

①日高地方Uターンフェア  
県内企業人事担当者との面談会  
時:7月20日(土)13:00~15:30  
場:御坊市民文化会館

②第1回紀の国就職フェア  
県内企業人事担当者との面談会と正社員就職をめざすためのセミナー  
時:7月31日(水)13:00~16:00  
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)

③Uターンフェアin田辺  
紀南地方での就職を希望する方の県内企業人事担当者との面談会  
時:8月10日(土)13:00~16:00  
場:ガーデンホテルハナヨ(田辺市)

①~③共通  
対:令和2年3月卒業予定の大学・短大・高専・専門学校生(既卒3年以内の方を含む)、一般求職者  
問:県庁労働政策課  
UIわかやま就職ガイド

けんりつくだい なつ こうかいこうざ  
**県立医大 夏の公開講座**

①無限の彼方を考えてみると②遺言について知っておきたいこと③数学の未解決問題④海に生息する危険な生物  
時:7月27日(土)①13:00②14:45、28日(日)③13:00④14:45  
場:県立医大紀三井寺キャンパス図書館棟(和歌山市)  
対・定:高校生以上 各100人(先着順)  
問:県立医大広報室 ☎073-441-0711  
和医大 教養 公開講座

自然の中で心はぐくむ体験がいっぱい!

**青少年の家**  
せいしやうねんのいえ



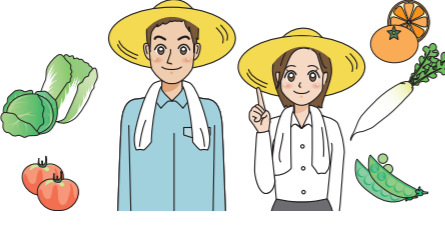
※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。  
Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。  
詳しくは各施設へ ○○青少年の家

せんぼつしやいじ  
**戦没者遺児による  
慰霊友好親善事業参加者**  
いれいゆうこうしんぜんじぎょうさんかしゃ

本年度は18コース(各コースにより実施時期、申込締切日を設定)を8月~令和2年3月にかけて実施  
対:対象地域で戦没された方の遺児  
申・問:郵送、電話で県遺族連合会  
〒640-8146和歌山市一番丁3  
☎073-424-5813

しゅうのうそうだん ややくせい  
**あなただけの就農相談(予約制)**

就農に必要な情報提供と個別相談  
時:7月28日(日)9:00~16:00(相談時間は90分)  
場:県就農支援センター(御坊市)  
定:4人(先着順)  
申・問:電話で住所、氏名、電話番号、相談希望時間を7月25日までに会場  
☎0738-23-3488



のうぎょう  
**わかやまスマート農業フェア**

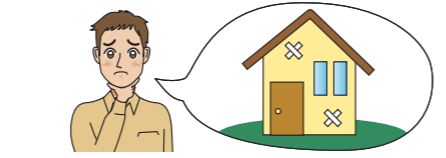
ICTやロボット技術などスマート農業関連企業等による展示と講演  
時:8月9日(金)10:00~15:30  
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
問:県庁農林水産総務課研究推進室

かがや びょうき こ  
**「輝け・病気の子どもたち!」  
リゾートキャンプ」ボランティア**

時:9月7日(土)~8日(日)  
場:県立わかやま館(和歌山市)  
対・定:18歳以上 70人(先着順)  
費:1泊2日3,000円(学生2,000円)、7日のみ参加は1,000円(夕食付)、8日のみは無料  
申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号、生年月日、職業、参加希望日を7月19日までに県難病・子ども保健相談支援センター  
〒641-8510和歌山市紀三井寺811-1 県立医大病院3階  
☎073-445-0520  
FAX073-445-0603

あ や そうだんかい ほんかいさい  
**「空き家なんでも相談会」お盆開催**

時:8月13日(火)13:30~16:00  
場:①和歌山市立北コミュニティセンター②那賀振興局(岩出市)③伊都振興局(橋本市)④有田振興局(湯浅町)⑤日高振興局(御坊市)⑥西牟婁振興局(田辺市)⑦東牟婁振興局(新宮市)※同時開催  
申・問:電話、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイト、市町村で配布)を①県庁建築住宅課②~⑦各会場建設部(FAXの場合は県庁建築住宅課へ FAX073-428-2038)



ちいきぼうさい いくせいこうざ  
**地域防災リーダー育成講座  
「紀の国防災人づくり塾」**  
き くにようさいひと じゆく

災害発生時に適切な行動が取れる地域や企業のリーダーを育成するための講座。修了者には「防災士」試験の受験資格を付与。希望者に防災士試験(1時間)を実施  
時・場:①9月1・29日、10月27日、11月17日(試験日) 和歌山市役所 ②9月8日、10月6日、11月24日、12月8日(試験日)由良町中央公民館 いずれも日曜9:00~17:00(講義)  
対:県内在住・在勤・在学の16歳以上で全講座出席可能な方  
定:①75人②50人(先着順)  
費:無料(防災士試験費用別)  
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、振興局、市町村、WEBサイトで配布)を7月17~31日に県庁防災企画課  
FAX073-422-7652  
☎e0114001@pref.wakayama.lg.jp  
※手話通訳・要約筆記は要予約

びょうりょうようしよほうもん  
**ハンセン病療養所訪問**

ハンセン病を正しく理解するための施設見学や入所者との懇談  
時:7月30日(火)  
コース:JR和歌山駅出発8:00→国立療養所邑久光明園・長島愛生園(岡山県)→JR和歌山駅着20:30 ※バス移動  
対・定:小学生以上(小学生は保護者同伴) 25人(先着順)  
費:無料(昼食代別)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話(FAX)番号を7月12日までに県庁健康推進課  
FAX073-428-2325  
☎e0412003@pref.wakayama.lg.jp

かぞく  
**ひきこもり家族のつどい**

悩んでいる家族同士の情報交換  
時:毎月第3水曜13:30~15:30  
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
対・定:「ひきこもり」や「孤立」の状態にある方の家族 6人(先着順)  
問:県精神保健福祉センター  
☎073-435-5194

しょう しゃ しどういん  
**障がい者スポーツ指導員  
養成講習会(初級)**  
ようせいこうしゅうかい しょきゅう

時:8月17日(土)9:00~17:00、18日(日)9:00~17:00、25日(日)9:00~17:30  
場:\*県子ども・女性・障害者相談センター(和歌山市)  
対:県内在住の18歳以上  
定:30人(抽選)  
費:3,500円(テキスト代)  
申・問:郵送、FAX、持参で所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月24日までに県障害者スポーツ協会  
〒641-0014和歌山市毛見1437-218 県子ども・女性・障害者相談センター内  
☎073-445-7314 FAX073-446-0036  
和歌山県障害者スポーツ協会

けんしゅうアンド せいしん はったつ  
**あいサポーター研修&精神・発達  
障害者しごとサポーター養成講座**  
しょうがいしゃ ようせいこうざ

時:7月19日(金)13:30~15:30  
場:和歌山労働局(和歌山市)  
定:50人(先着順)  
申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号を7月12日までに会場  
〒640-8581和歌山市黒田2-3-3  
☎073-488-1161 FAX073-475-0115  
和歌山労働局

かいし しょくぎょうくねんじゆこうせい  
**8・9月開始の職業訓練受講生**

就職に有利な専門知識や技能を修得  
科目:①パソコン応用科②パソコン事務基礎科(母子家庭の母等対象)③ビル管理技術科④介護初級科⑤介護訓練科(初級)(障害者対象)⑥実務作業科(職場実習付)  
場:①~③和歌山市④和歌山市、田辺市、新宮市⑤かつらぎ町⑥田辺市  
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)  
※詳しくはWEBサイトを要確認  
和歌山労働局 職業訓練



しょうがいしゃふくし  
**障害者福祉バス(10~3月)**

在宅障害者の社会参加を促進するための障害者福祉バスの利用申込  
対:障害者とその介護者を合わせた人数が10人以上の障害者の団体  
定:23回分(抽選)  
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月31日までに県子ども・女性・障害者相談センター  
〒641-0014和歌山市毛見1437-218  
☎073-445-5311  
FAX073-446-0036  
☎e0404021@pref.wakayama.lg.jp

しま じゆく じゆくせい  
**「島ものづくり塾」塾生**

科学技術に関する講義や実験など  
時:10月~令和2年3月の毎月第3日曜いずれも13:00~16:00(全6回)  
場:フォルテワジマ(和歌山市)  
対:県内在住・在学の小学4~6年生  
定:30人(抽選)  
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月8日~8月9日に島財団事務局  
〒640-8033和歌山市本町2-1 フォルテワジマ4階  
☎073-488-6300 FAX073-488-6020  
☎info@shimazaidan.or.jp  
島ものづくり塾 島財団

けんりつざんぎょうざじゆつせんもんがくいんたいけんにゆうかく  
**県立産業技術専門学院体験入学**

時:①7月25日(木)②7月17日(水)~19日(金)・26日(金)いずれも13:30~  
場:①和歌山産業技術専門学院(和歌山市)②田辺産業技術専門学院(情報システム科のみ情報交流センター Big-U)(田辺市)  
対:中学・高校生、一般  
申・問:電話、FAX、インターネットで氏名、電話番号、学校名(生徒のみ)、体験希望科を開催2日前15:00までに各学院  
①☎073-477-1253 FAX073-477-1254  
②☎0739-22-2259 FAX0739-22-3123



じまく い ディーブイディー じょうえいかい  
字幕入りDVD上映会

DVD「ゆずり葉」を上映  
**時:**7月26日(金) 13:30~15:30  
**場:**和歌山ビッグ愛(和歌山市)  
**対:**県内在住の聴覚障害者  
**定:**20人 **抽選**  
**申・問:**郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を7月19日までに県聴覚障害者情報センター  
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛6階  
 ☎073-421-6311 FAX073-421-6411  
 ✉w-mikan@nifty.com  
 和歌山県聴覚障害者情報センター  
 ※手話通訳・要約筆記あり

よみうりにっぽんこうきょうがくだん わかやまこうえん  
読売日本交響楽団 和歌山公演

**時:**9月28日(土) 19:00~  
**場:**県民文化会館(和歌山市)  
**費:**S席6,800円、A席5,800円、B席3,000円(全席指定)  
**申・問:**電話、インターネットで会場 ☎073-436-1331  
 ※各プレイガイドでも発売  
 和歌山県民文化会館  
 ※未就学児入場不可、一時保育は要予約



読響

けんえいじゅうたくにゅうきよしゃ  
県営住宅入居者

**申込用紙配布:**8月1日(木)~9日(金) 9:00~17:00(土日除く)  
**配布場所:**県住宅供給公社、振興局建設部(海草除く)など  
**【和歌山市】**川永17~24号棟(\*)・川永17~24号棟(肢体障害者向)(\*)・川永1号棟(高齢者向)(\*)・川永1号棟(\*)・今福第一(事故住宅)(\*)・栄谷・和歌山東(\*)・西浜(\*)・雄湊(高齢者向)(\*) 各1戸/東松江(\*)・今福第二(\*) 各2戸/延時3戸/千旦1~9号棟・西脇グリーン・楠見・ニューかわなが(\*)・紀伊(\*) 各4戸  
**【岩出市】**鴨沼1号棟(\*)・鴨沼2~5号棟・鴨沼7号棟(\*) 各1戸  
**【紀の川市】**長山4戸  
**【橋本市】**野・みゆきつじ(\*) 各1戸  
**【紀美野町】**野上4戸/小畑・小畑(事故住宅) 各1戸  
**【有田市】**港4戸/宮原1戸  
**【有田川町】**徳田・吉原 各1戸  
**問:**県住宅供給公社 ☎073-425-6888  
**【御坊市】**下富安・下富安(視覚障害者向)・下富安(肢体障害者向) 各1戸  
**問:**日高振興局建設部 総務調整課 ☎0738-24-2908  
**【田辺市】**鮎川第二・西跡之浦(肢体障害者向) 各1戸/中芳養2戸  
**【白浜町】**阪田・日置(事故住宅) 各1戸/椿・日置 各3戸  
**【上富田町】**丹田台1戸  
**問:**西牟婁振興局建設部 建築課 ☎0739-26-7922  
**【太地町】**平見1戸  
**【那智勝浦町】**宇久井1戸  
**問:**東牟婁振興局新宮建設部 総務調整課 ☎0735-21-9624

※(\*)はバリアフリー化された住戸  
 ※上記は予定であり、確定は8月1日  
 ※入居者が決定しなかった住戸は、9月2~10日に二次募集実施  
 詳しくは要問合せ



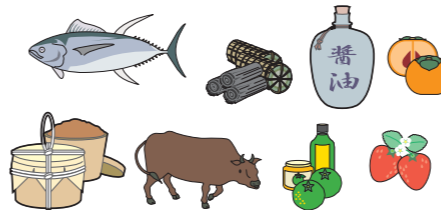
にんしょうしょくひん  
ふるさと認証食品

県産農産物及び加工食品を県が一定の基準により認証。認証されるとマークを商品に貼付可  
**対象品目:**①梅干し、調味梅干し②味付けぼん酢③だいこんの漬物④果実ジュース⑤黒大豆、黒豆煮  
**申:**郵送で所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)などを8月30日までに振興局農業水産振興課  
**問:**申込先、県庁農業環境・鳥獣害対策室



わかやま すいしょうせいど  
プレミアム和歌山推奨制度

「和歌山らしさ」「和歌山ならでは」などの視点で優れた県産品を認定・推奨  
**申・問:**持参で申請書(WEBサイトで配布)などを7月12~30日(生鮮物は随時)に下記まで  
 ①和歌山市以外の県内事業者 振興局企画産業課  
 ②和歌山市内の事業者 海草振興局企画産業課(加工食品及び生鮮物)・県庁企業振興課(伝統的工芸品及び産業製品)  
 ③県外事業者 県庁食品流通課(加工食品)・県庁企業振興課(伝統的工芸品及び産業製品)



けんのうりんだいがっこう  
県農林大学校  
夏のオープンキャンパス

**時:**①農学部 7月30日(火)・31日(水)、8月22日(木)・29日(木)いずれも13:30~16:30  
 ②林業研修部(追加募集) 8月7日(水) 10:00~15:00  
**場:**①農林大学校農学部(かつらぎ町) ②農林大学校林業研修部(上富田町)  
**対:**高校生等で農林業に関心のある方  
**定:**①各10人②20人  
**申・問:**①郵送、FAX②FAX、Eメールで所定の申込書(WEBサイトで配布)を①開催日の一週間前②7月31日までに会場  
 ①〒649-7112かつらぎ町中飯降422 ☎0736-22-2203 FAX0736-22-7402  
 ②☎0739-47-4141 FAX0739-47-4150  
 ✉wa.rinken4141@gmail.com



こもんじょこうざ  
古文書講座 I

**テーマ:**「海部郡木本村高橋家文書」  
 ①入門コース くずし字のなりたち  
 ②初級・中級コース 古文書の語法や意味内容の掘り下げ  
**時:**①8月3・10日 ②8月31日、9月7・14日  
 いずれも土曜10:30~12:10  
**場:**きのくに志学館(和歌山市)  
**定:**各90人 **先着順**  
**申・問:**往復ハガキで住所、氏名、電話番号、希望コース、過去受講回数を7月2~26日に県立文書館 〒641-0051和歌山市西高松1-7-38 ☎073-436-9540



き なつちゅうしょうぼう  
気をつけていますか、熱中症予防

7月は熱中症予防強化月間です。こまめに水分・塩分の補給を心がけ、帽子や日傘、涼しい服装で暑さを避け、特に暑い日は無理をしないようにしましょう。  
**問:**県庁健康推進課



とくていがいらいせいぶつ  
特定外来生物  
“クビアカツヤカミキリ”

幼虫はサクラやウメ、モモなどの樹を食い荒らして枯死させます。現在、大阪府、徳島県など7都府県で被害が確認されており、本県では平成29年7月にかつらぎ町で成虫一匹が捕獲されました。早期防除が必要なため、見つけた場合は殺虫のうえ、お知らせください。  
**問:**県庁自然環境室



大きさ:2.5~4cm  
 特徴:クビ(胸部部分)が赤い

だい かいさんぎいんざいんつうじょうせんきよ  
第25回参議院議員通常選挙

投票日当日、投票に行けない見込みの方は期日前投票または不在者投票を利用し、必ず投票しましょう。  
**問:**市町村選挙管理委員会



げんぱく てんじ  
原爆パネルの展示

戦争、原爆の悲惨さなどについて皆さんに知ってもらえるよう、原爆に関する写真パネルを展示  
**時:**8月1日(木)~15日(木)  
**場:**県庁舎本館・北館連絡通路、県庁舎本館・東別館連絡通路  
**問:**県庁健康推進課

たいのうしゅくげんきょうかかげっかん  
7月は滞納縮減強化月間

県税を滞納している方に対して、集中的に居宅・事務所などにおける財産の搜索やタイヤロックを実施し、差押えを行います。自主的な納税をお願いします。  
**問:**和歌山県税事務所 ☎073-441-3407  
 紀北県税事務所 ☎0736-61-0010  
 紀中県税事務所 ☎0737-64-1259  
 紀南県税事務所 ☎0739-26-7908



カフェ  
シアター Cafe“りいぶる”

映画「マダム・イン・ニューヨーク」鑑賞会  
**時:**7月28日(日) 13:30~16:10  
**場:**県男女共同参画センター(和歌山市)  
**定:**30人 **先着順**  
**申・問:**郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号を(一時保育希望者は7月18日までに)会場 〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛9階  
 ☎073-435-5245 FAX073-435-5247  
 ✉libre@sirius.ocn.ne.jp



ハサップ ぎむかたいおうこうしゅうかい  
HACCP義務化対応講習会

HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の講習会  
**時:**令和2年3月まで随時開催 9:30~11:30または14:00~16:00  
**場:**各保健所管内  
**対:**飲食店・喫茶店営業者または従業員  
**費:**4,000円(協会員3,000円)  
**申:**会場を管轄する保健所内の食品衛生協会  
 ※詳しくはWEBサイトを要確認  
**問:**和歌山県食品衛生協会 ☎073-433-5004  
 和歌山県食品衛生協会

けんりつだいい みびょうけんこうじゅく  
県立医大 みらい未病健康塾

糖尿病・高血圧など生活習慣病の講演、医師による相談会  
**時:**8月10日(土)10:00~12:00  
**場:**フォルテワジマ(和歌山市)  
**定:**90人 **抽選**  
**申・問:**郵送、Eメールで氏名、電話番号、(相談希望の方のみ糖尿病・高血圧の別)を7月31日までに県立医大みらい医療推進センター 〒640-8033和歌山市本町2-1 フォルテワジマ5階  
 ☎073-488-1934  
 ✉satellit@wakayama-med.ac.jp  
 和歌山県立医大



和歌山県優良県産品  
プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、「和歌山らしさ」「和歌山ならでは」の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

うめ  
梅ジャム

厳選した大粒の紀州南高梅のみを使用した完熟梅のジャム。梅と砂糖のみで手作りし、果肉の食感が豊かな風味を際立たせた逸品です。  
 (有)ヤマイチ本店 ☎0739-52-2221



抽選で10名様にプレミアム和歌山推奨品「梅ジャム(160g)」をプレゼント!  
 7月22日(月)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。  
 ※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

**問:**県庁広報課 ☎073-441-2032

プレミアム和歌山





けんけつ きょうりよく  
**献血にご協力ください!**

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です。夏場は特に、血液が不足します。あなたの献血で救える命があります。

献血へのご協力をお願いします。

問: 県庁薬務課



こうつうじこ しよくちゅうどく  
**交通事故や食中毒などの治療について**

第三者(加害者)の行為による負傷などで、医療保険を使って治療する場合には、医療保険者へ「第三者行為による傷病届」の提出が義務付けられています。

該当した場合は、まずは下記までご連絡ください。

問: ご加入の医療保険者または県庁国民健康保険課

ろうどうあんぜんせいせいほう もと めんきよ  
**労働安全衛生法に基づく免許**

- ①第一種衛生管理者②第二種衛生管理者③一級ボイラー技士④二級ボイラー技士⑤ボイラー整備士⑥クレーン・デリック運転士(クレーン限定)⑦移動式クレーン運転士

時: ①②8月28日(水)③~⑦8月29日(木)

場: プラザホープ(和歌山市)

費: 6,800円(受験手数料)

申込書配布: 申込先、近畿安全衛生技術センター

申・問: 郵送、持参で7月11日までに①②労働基準協会

〒641-0036和歌山市西浜1014-27 ☎073-446-7000

③~⑤日本ボイラ協会和歌山支部 〒640-8262和歌山市湊通り丁北1-1-8 ☎073-433-0343

⑥⑦日本クレーン協会和歌山支部 〒640-8395和歌山市畑屋敷中の丁5 ☎073-431-8027

※詳しくは試験案内を要確認

近畿安全衛生技術センター

**試験 しけん**

けんけいざつかん エー ビーさいよう  
**県警察官A・B採用**

時: 9月22日(日)

場: 和歌山東高校(和歌山市)、田辺工業高校(田辺市)

※試験区分・採用予定人数は試験案内(申込書)を要確認

受験資格: ①県警察官A採用

昭和62年4月2日以降に生まれた方で、大学(短期大学を除く)の卒業生または令和2年3月末日までに卒業見込みの方

②県警察官B採用

昭和62年4月2日から平成14年4月1日に生まれた方で、警察官Aの受験資格に該当しない方

願書配布: 申込先、警察署、県人事委員会事務局など

申・問: 郵送、インターネットで7月1日~8月13日に県警察本部警務課

☎073-423-0110

和歌山県警

たくちたてものとりひきししかく  
**宅地建物取引士資格**

時: 10月20日(日)13:00~15:00

場: 申込受付時に指定の会場

費: 7,000円(受験手数料)

願書配布: 申込先、県庁建築住宅課、振興局建設部(海草除く)

申・問: 郵送で7月31日(インターネットは7月16日)までに宅地建物取引業協会

〒640-8323和歌山市太田143-3

☎073-471-6000

不動産適正取引推進機構

もよお  
**今月の催し**

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 展 は展示

赤字施設 は入場無料 ㊦ はイベント

けんりつ きんたいびじゅつかん ☎073-436-8690 FAX073-436-1337  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14  
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「なつやすみの美術館9 水と美術 featuring 坂井淑恵」 7月9日(火)~9月8日(日)

けんりつ はくぶつかん ☎073-436-8670 FAX073-436-6643  
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14  
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 夏休み企画展「南葵音楽文庫の至宝」 7月13日(土)~8月25日(日)

けんりつ きい ふどき おか ☎073-471-6123 FAX073-471-6120  
〒640-8301和歌山市岩橋1411  
9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 夏期企画展「すき・すき・からすき~田んぼにお水が入るまで!~」 7月20日(土)~9月1日(日)

㊦ 連続講座「岩橋千塚⑩」 7月28日(日)13:30~15:30  
対・定・申: 小学生以上 30人 (先着順) 7月12日13:00~

㊦ 夏休みモノづくり体験(ハニワ・勾玉)  
①ハニワづくり 8月3日(土)・4日(日)  
②勾玉づくり 8月11日(祝)・12日(振休)  
いずれも10:00~、13:30~  
対・定: 小学生以上 各100人 (先着順)  
費: ①350円②300円

けんりつ しぜん はくぶつかん ☎073-483-1777 FAX073-483-2721  
〒642-0001海南市船尾370-1  
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別展「われる! ゆれる! 地震のひみつ」 7月20日(土)~9月1日(日)

㊦ 同定会「名前のわからない標本の名前調べます」 8月9日(金)

けんどうぶつ あいご ☎073-489-6500 FAX073-489-6504  
〒640-1251紀美野町国木原372  
10:00~17:00 休館/火曜

㊦ 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会

①7月5日(金)・14日(日)・28日(日)、8月5日(月)・11日(祝)・17日(土)・25日(日)・31日(土) 11:00~  
②7月10日(水) 13:30~

場: ①県動物愛護センター②海南保健所  
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,640円が必要です。

※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

㊦ 夏休み体験教室  
①飼育体験教室 7月29日(月)、8月7日(水)・16日(金)・22日(木) 9:00~15:30

②獣医師体験教室 8月2日(金)・8日(木)・14日(水)・19日(月) 9:00~15:30

対: ①小学3年~中学3年生②小学5年~中学3年生 (①②とも保護者同伴可)

定・申: 各8人 (抽選) 7月21日まで

かたおなみ こうえんまんようかん ☎073-446-5553 FAX073-446-5554  
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700  
9:00~17:00(入館は16:30まで)

㊦ 夏休み体験教室  
①カンタン3D水族館を作る

7月25日(木) 13:00~15:00

②アーティシャルフラワーで作る夏の小作品

7月27日(土) 10:00~12:30

③オリジナル☆プリザアレンジ 8月10日(土) 13:30~14:30、14:30~15:30

対: ①②小学生以上(小学生は保護者同伴)  
③3歳以上(小学生以下は保護者同伴)

定: ①20人②8人③各12人 (先着順)

費: ①1,000円②3,500円③1,000円

申: 事前申込



けんりつ としょかん ☎073-436-9500 FAX073-436-9501  
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38

けんりつ きなん としょかん ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773  
〒646-0011 田辺市新庄町3353-9  
(県立情報交流センター Big-U内)

いずれも9:00~19:00(土日祝は18:00まで)  
休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜

県立図書館  
㊦ サマー遊ing2019 勾玉づくり、貝殻細工教室など  
7月24日(水)~27日(土)

※教室の内容・時間・費用など詳しくは要問合せ

㊦ 図書館で涼もう! 2019

①紙芝居を作ろう! 7月31日(水) 13:30~16:00

②川の生き物を知ろう! 8月9日(金) 14:00~15:00  
対・定: ①小学生以上②小学生 各30人 (先着順)

申: ①7月12~26日②7月12日~8月2日

県立紀南図書館  
㊦ ゆうゆうおはなし会  
7月14・21・28日、8月11日(日) 11:00~11:30  
8月4日(日) 10:30~11:30

けんしよくぶつこうえんりよつか ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570  
〒649-6211 岩出市東坂本672  
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

7月の花ごよみ ハス、スイレン、ヒマワリ、フヨウ  
7月13日(土)~15日(祝)・20日(土)・21日(日)は、朝7:00より早朝開園します。

㊦ 園内花と緑の写真コンテスト(応募受付)  
7月6日(土)~28日(日)

費: 200円

㊦ 夏休み木工クラフト体験  
7月27日(土)・28日(日)  
10:00~12:00

費: 200円~

展 園内花と緑の写真展  
8月3日(土)~12日(振休)



しよくちゅうどく ちゅうい  
**食中毒に注意しましょう!**

食中毒は、温度と湿度が高く、体力が低下する夏場に多く発生します。次のポイントに注意して家庭での食中毒を防ぎましょう。

- ①傷みやすい食品は最後に購入
- ②冷蔵庫は詰めすぎに注意
- ③こまめに手を洗う
- ④調理器具は清潔に
- ⑤加熱調理は、75℃で1分以上
- ⑥作った料理はすぐに食べる



問: 県庁食品・生活衛生課





# きいちゃんの体験レポート



わかやま  
オススメ

## カヌー(リバーカヤック)

身近に楽しめるスポーツ体験などから  
わかやまの自然や歴史文化を知ろう!

海・山・川の大自然に囲まれた串本・古座では、カヌー(リバーカヤック)やシーカヤックなど自然と一体になれるアウトドアスポーツが楽しめます。中でも清流古座川は、川底までくっきり見通せるほど透明度が高く、穏やかな流れなので初心者の方でも安心して体験できます。周辺には南紀熊野ジオパークのジオサイトに認定された巨岩や奇岩などが点在し、四季折々のすばらしい景観を眺めながら自然を満喫できます。



**一枚岩**  
川岸にある幅500m、高さ100mの巨大な岩壁。約1400万年以上前の火山でできた「古座川弧状岩脈」の一部です。ここには「一枚岩の守り犬」の民話があり、4月と8月には巨大な守り犬の影が出現します!



**古座川の潜水橋**  
増水時に川の中に潜ることで、流木などによる被害を避けられるようになっているめずらしい橋です。



カヌーの正しい乗り方を  
わかりやすく  
教えてもらったよ!



### レンタルカヌー(予約制)コースの案内マップ



6月1日~9月20日  
明神橋から下流のみツーツリングが可能。(7月27・28日は「河内祭」のため通常のレンタルカヌー業務はできません)  
※時期により各スタートポイントの規制がありますので、くわしくは右記までお問い合わせください。

### きいちゃんインタビュー

インストラクターの武田直之さんにお聞きしました。  
カヌーは、水との一体感が魅力的です。ここでは、レンタルの他にインストラクターと一緒に楽しくおしゃべりをしながら川をくだる体験もあるので、カヌー初心者にもおすすめです。ぜひこの夏、古座川の自然を満喫できる体験にお越しください。

お問い合わせは  
一般社団法人南紀串本観光協会 古座  
☎ 0735-72-0645



### 7・8月は

#### 「夏の子供を守る運動」期間

すべての青少年が、「明るく・正しく・たくましく」育つように、地域社会が一体となり、みんなで見守りましょう。



問:県庁青少年・男女共同参画課

#### 毎月勤労統計調査(特別調査)

7月から9月にかけて1~4人を雇用する事業所を対象に、給与や労働時間などを調査します。対象地域に統計調査員が訪問しますので、ご回答をお願いします。

問:県庁調査統計課

毎勤 特別

### なつやす 夏休みの

#### 非行防止・犯罪被害防止

夏休みは、子供たちの気持ちも開放的になりがちで、非行に走ったり、犯罪に巻き込まれたりする危険性が高くなります。さらに最近では、インターネット上のコミュニティサイト等の利用による児童買春や児童ポルノなどの犯罪被害が深刻化しています。大人がしっかり子供の変化やサインを見逃さないよう見守り、導きましょう。

問:県警察本部少年課  
☎073-423-0110

各警察署

### アイフェスタ&個別説明会

視覚障害者の日常生活や仕事に役立つ機器などの展示を通じて、視覚障害者の生活の質の向上を図る。

時:7月14日(日)10:00~15:30

場:和歌山市ふれ愛センター

問:県網膜色素変性症協会

アイフェスタ 和歌山

#### 住宅耐震化への補助について

住宅の耐震診断から耐震設計、改修工事にかかる費用の全部または一部を補助しています。申し込み先は各市町村の担当窓口です。詳しくはお問い合わせください。

問:市町村、県庁建築住宅課

## 人権 連載 職場の気づき

# 女性が安心して働ける職場にするために

問 県庁労働政策課 ☎073-441-2790

マタハラ(ママハラ)とは、女性が妊娠・出産・育児を理由に職場で不利益に扱われたり、上司や同僚から嫌がらせを受けたりすることで、女性の仕事と子育ての両立を妨げる要因となつていきます。  
事業主が妊娠・出産・育児を理由に不利益を課したり、育児休業の取得などを妨げたりすることは法律で禁止されており、また、事業主には上司・同僚によるマタハラを防止する義務があります。このことは、男性の労働者が家事・育児に参加する場合についても同様です。  
マタハラのない職場にするためには、日頃から積極的なコミュニケーションを心がけて、お互いの理解を深め、出産や子育てを応援し支え合う関係をつくるのが大切です。  
マタハラに関する悩み事があるときは、職場や公的機関の相談窓口などに相談し、ひとりで抱え込まないようにしましょう。県では、専門の相談員がアドバイスする労働相談室を設けています。お気軽にご相談ください。

労働相談室  
火・水・木・金 16時~20時  
土・日 10時~16時  
わかやまきたでじま  
和歌山市北出島1-5-46  
☎073-436-0735



## 広報課からのお知らせ

### テレビ テレビ和歌山 WTV

- きのくに21** 日曜 9:30・(再) 18:30  
 7月 7日 犯罪被害者等支援について考える  
 7月14日 クルーズ船で地域を活性化！  
 7月21日 なつやすみの美術館  
 7月28日 知事と語る

**県民チャンネル**  
 月・火・木・金・土曜 21:55

**マンスリー県政 ニュースワイド**  
 毎月最終金曜 19:30～19:59

### ラジオ 和歌山放送 WBS

**県庁だより** 毎日 11:40・(再) 18:00  
 ※土・日曜は再放送がありません。

**ラジオでお届け!県政最前線** 火曜 15:40～16:00  
 放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

## 知事メッセージ

### 県民の皆様へ



## お題目

政治家の大事な要素は演説です。演説が上手な人は、火の吹くような言葉で人々の心を奮い立たせます。現実を悲憤慷慨し、理想を語り、あるべき未来を語り、進むべき道筋を示します。人々は感動し、その人を支持し、その人のもとに行動を始めようとします。これが望ましい姿なのですが、時として、あるべき未来や進むべき道筋には、具体的な実行方法が示されていない場合があります。そういう時、批判者は、あれはきれい事ばかりだとか、あの話はお題目にすぎないなどと批判します。実際に、現実の政治や行政には理想や大義名分も必要ですが、それを実行するための方法や技術も必要なのであります。私は、どちらかという演説が苦手で、すぐに実行策を考えたがるタイプなのですが、政治家でもない行政マンが大義は語るが実行策は示さないというのは困ります。

県庁のような行政は、県民の皆さんを本当に何がしか幸せにしている世界ですから、誰でも言えるような理想だけを語って、具体的な方策を示さず、実行するプログラムも示さないで終わりでは何のための存在かということになってしまいます。我々は県民の税金によって支えられ、付託を受けている存在なのだから、具体的に県民を幸せにするという成果を出さなければなりません。そのためには、お題目を唱えている暇があったら具体的な方策や実行のために技術や手法を必死になって勉強し編み出さなければなりません。

しかし、時には、問題点だけを何十とあげつらい、理想の姿を語り、改善、改良を唱え、理想を語り、それを満載した分厚い報告書を書くことに熱中してそれに満足している向きもないわけではありません。その中にはどうしたらその問題が解決できるのかという処方箋がほとんどないのです。

我々は行政マンです。理想を実現して、実際に県民を幸せにすることが使命です。

お題目を唱えて満足することは止めましょうと全職員にいつも言っています。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

**第32回全国健康福祉祭和歌山大会**  
**ねんりんピック**  
**紀の国わかやま2019**  
 あふれる情熱はじける笑顔  
 令和元年11月9日(土)～12日(火)

ねんりん  
通信  
12

**参加者をおもてなしするための  
昼食弁当献立を決定しました**

全国から参加される1万人以上の方々に対し、和歌山らしい食材を活かしておもてなしするための、昼食弁当献立を決定しました。

お弁当は全部で4種類あり、日替わりで全国の選手団や監督などに提供されます。献立は、梅どり、太刀魚、まぐろ、南高梅、山椒、みかんなどを使用しており、県の特産品をPRするとともに、大会期間中のお昼を華やかに彩ります。(詳しくは公式ウェブサイトに掲載しております。)



献立提案・写真提供  
株式会社オークワ



献立提案・写真提供  
株式会社河北食品

絆をむすぶ  
**ねんりん  
応援弁当**

ようこそ紀の国へ  
おもてなし  
弁当

問 **ねんりんピック紀の国わかやま2019**  
 実行委員会事務局  
 ☎073-441-2572 **ねんりん 和歌山**

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから